

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-115	Year Month Day Time 2017 年 5 月 5 日 15 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
福大大濠	<table border="1"> <tr><td>16 1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>17 2nd</td><td>22</td></tr> <tr><td>16 3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>17 4th</td><td>20</td></tr> <tr><td colspan="2">E P</td></tr> </table>	16 1st	19	17 2nd	22	16 3rd	15	17 4th	20	E P		明 成
16 1st	19											
17 2nd	22											
16 3rd	15											
17 4th	20											
E P												
66 ●		76 ○										

主審:Referee 吉橋雅一 愛知  
副審:Umpire 古川俊和 福島  
中道凌平 秋田  
テーブルオフィシャル:Table officials 湯沢

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	✓	永野 聖汰	CAP	17	2	4	3	4	4	✓	村上 孝太		0	0	0	0	0
5	✓	上塚 亮河		7	0	3	1	3	5	×	塚本 舞生		7	1	2	0	3
6	×	川島 聖那		8	1	2	1	2	6	×	相原アレクサンダー 学	CAP	21	1	8	2	3
7	×	浅井 修伍		12	0	6	0	4	7		深田 一成		-	-	-	-	0
8	✓	中崎 圭斗		0	0	0	0	1	8	×	八村 阿蓮		22	0	9	4	4
9	✓	藤井 宏治		2	0	0	2	0	9	✓	蒔苗 勇人		3	1	0	0	3
10	✓	山本 草大		0	0	0	0	0	10	×	田中 裕也		7	1	1	2	5
11	✓	古見 成		0	0	0	0	0	11	✓	木村 拓郎		0	0	0	0	2
12		土家 大輝		-	-	-	-	0	12	×	本間 紗斗		14	4	1	0	3
13	×	中田 嵩基		2	0	1	0	0	13	✓	古川 空音		2	0	1	0	0
14	×	横地 聖真		10	0	4	2	2	14		バブシキ ダニエル		-	-	-	-	0
15	×	井上 宗一郎		4	0	0	4	1	15		菱倉 嵩人		-	-	-	-	0
16	✓	西田 公陽		4	1	0	1	1	16		井上 耀		-	-	-	-	0
17		木林 優		-	-	-	-	0	17		小川 祥英		-	-	-	-	0
18		田邊 太一		-	-	-	-	0	18		江刺 明青		-	-	-	-	0
コーチ		片峯 聡太						0	コーチ		佐藤 久夫						0
コーチ		田中 國明						0	コーチ		高橋 陽介						0
合計				66	4	20	14	18	合計				76	8	22	8	23

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

#### Score ranking[Team]

1	17	25.76%	永野 聖汰
2	12	18.18%	浅井 修伍
3	10	15.15%	横地 聖真

1	22	28.95%	八村 阿蓮
2	21	27.63%	相原アレクサンダー 学
3	14	18.42%	本間 紗斗

#### Score ranking[Game]

1	22	八村 阿蓮	明 成	2	相原アレクサンダー	明 成	3	17	永野 聖汰	福大大濠
---	----	-------	-----	---	-----------	-----	---	----	-------	------

1Q、両チームともディフェンスはフルコートのマンツーマンでスタートする。最初の得点は福大大濠の#13中田がジャンプシュートを決める。すぐさま明成#5塚本がジャンプシュートを決め返す。ここから一進一退の攻防が続く。明成が#8八村の速攻や#12本間のジャンプシュートなどで得点すれば、福大大濠は#4永野の個人技やジャンプシュートで反撃する。結局1Qは16-19と明成の3点リードで終了する。

2Q、明成は堅いディフェンスと確実なリバウンドで少しずつ点差を広げていく。#8八村の速攻や#5塚本の3Pなどで残り4分12秒のところまで24-34と10点差にする。福大大濠は#6川島のドライブや#7浅井のリバウンドシュートで点差を詰める。終了のブザーと同時に明成#13古川の速攻が決まり、33-41と明成8点リードで終了する。

3Q、両チームとも頻りにメンバーチェンジをしながら互角の攻防を繰り広げる。福大大濠が#6川島の3Pや#14横地の連続ジャンプシュートなどで加点をすれば、明成は#6相原の個人技や#12本間の3Pで得点する。3Qは49-56と明成7点のリードで終了する。

4Q、お互いに堅いディフェンスで簡単に得点を許さない展開が続く。残り5分を切ったところで福大大濠#6川島がケガで退場。ここから明成がジリジリとリードを広げる。残り3分48秒、明成#12本間が3Pを決めて57-72と15点差になったところで、福大大濠がタイムアウトを取る。福大大濠はフルコートで激しいディフェンスをするが、このままなかなか点差を詰めることができない。結局66-76の10点差で明成が勝利した。